NEWS RELEASE

平成 27 年 8 月 3 日

各　　位

会　　社　　名　株式会社フライトホールディングス
代表者の役職氏名　代表取締役社長　　片　山　　圭　一　朗
（コード番号:3753 東京証券取引所第二部）
問い合せ先　代表取締役副社長　　松　本　　隆　男
金(こん)　浩　樹
電　話　番　号　03-3440-6100（代）

Incredist導入事例 MoMA DESIGN STORE様
～レジ周りの改革とインバウンド需要の対応を実現～

子会社の株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗）のマルチ決済装置「Incredist（インクレディスト）」の導入事例を添付の通り発表します。

以上

株式会社フライトホールディングス
本社:東京都渋谷区恵比寿 4-6-1 恵比寿MFビル3F　　電話:03-3440-6100　　FAX:03-5791-2241
URL ： http://www.flight.co.jp

【 本件に関するお問い合わせ先 】
担当　：松本、金
電話:03-3440-6100　　FAX:03-5791-2241　　e-mail ： info@flight.co.jp

ペイメント・マイスター incredist × MoMA DESIGN STORE

レジ周りの改革とインバウンド需要の対応を実現

表参道のMoMA DESIGN STOREは、店舗での日々の決済業務に多機能モバイル決済端末Incredistを活用中である。
採用の決め手は、iPadによるPOSレジとワイヤレスで連携でき、外国人客向けのICカードや銀聯カードに対応できることだった。



デザインがシンプル、機能は海外客のニーズにマッチ

表参道にあるMoMA DESIGN STOREは、MoMA（ニューヨーク近代美術館）が米国外で初めて展開するミュージアムショップである。明るい店内には、MoMAのショップにふさわしくデザインに優れた雑貨、インテリアが並ぶ。同店ではレジ端末としてiPadを、決済端末として多機能モバイル決済端末Incredistを活用している。IncredistはiPadとワイヤレスで連携するため、レジ周辺には余計な配線もなく、すっきりとした印象を与えている。

「シンプルなデザインで、ICカード対応、銀聯カード対応と必要な機能が揃っている。ニーズに一番マッチする端末がIncredistでした」と、MoMA DESIGN STOREを運営するシャディ株式会社の大出竜一氏（新規事業&クリエイティブ）は話す。

同店は海外から訪れる顧客の比率が高い。欧米から訪れる顧客のニーズが高いEMV仕様の接触型ICカード対応クレジットカード、中国から訪れる顧客のニーズが高い銀聯カードに対応するIncredistは、今や同店の運営になくてはならない存在となっている。

「ヨーロッパからのお客様はICカード未対応のシステムでは決済できない場合が多い。ICカード未対応だと怒られることもありました」（大出氏）。

iPadと組み合わせてクレジットカードの磁気ストライプを読み取る簡易型のアダプタはいくつか登場しているが、その多くはICカードに対応していない。同店は、海外客のニーズに対応できるIncredistの機能を必要としていたのである。



シャディ株式会社 MoMA事業部 事業部長 伊地知俊介氏(左)、新規事業&クリエイティブ 大出竜一氏(右)



余計な配線などがなくなり、レジ周りはすっきりとした印象に



外国人客からの要望が多いICカードや銀聯カードにも対応

レジ周りがすっきり、数字の打ち直しも不要に

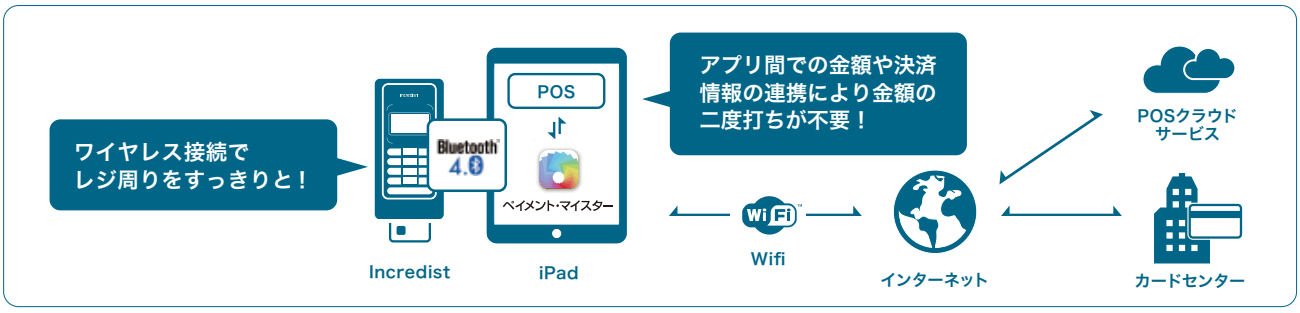
Incredistの導入は、同店でのPOSレジシステムのリプレースの一環として進められた。iPadPOSを含めたシステムは、株式会社エスキュービズム・テクノロジーが開発を担当した。新システムで特筆すべき点は、Webストアと実店舗のシステムとデータベースを統合したことだ。例えば、Webストアでの購入履歴を見ながら実店舗で接客することも可能となった。これにより「オムニチャネルを実現し、O2O(Online to Offline)戦略を打てる土壌が整いました」とシャディ株式会社 MoMA事業部 事業部長 伊地知俊介氏は説明する。

新システムに合わせ、レジ周りの機材も従来のPOSレジと決済専用端末から、iPadとIncredistに置き換わった。2015年2月よりクレジットカード、銀聯カードが稼働を開始、同年5月にはICカードへの対応を実施している。従来のPOSレジと決済専用端末からのリプレースで何が変わったのか。

「Incredistで一番魅力的なのは、ワイヤレスで使えることです。古い決済専用端末は周囲の配線がごちゃごちゃしていて、見た目が煩雑でした。IncredistはiPadとBluetoothによりワイヤレスで連携するので、レジ周りをすっきりさせることができました」(大出氏)。

優れたデザインの商品ばかりを取り扱うミュージアムショップにとって、レジ周りの見栄えは重要な要素だった。

それだけではない。業務上の負担も減った。従来の決済専用端末は、会計時のレジの入力と、カード決済のための入力の2度手間が必要だった。決済のたびに同じ金額の数字を打ち直さなければならなかった。IncredistとiPadを連携させた現在のシステムでは、このような二度手間はなくなった。



移動できる端末でより多様な接客を

Incredistのもう一つのメリットは、ワイヤレスで店内を自由に持ち運べることだ。「今後を見据えると、移動しやすい端末がいい」(大出氏)。

IncredistとiPadは店舗内で自由に移動できるため、例えば繁忙期に端末数を増やしたり、レジ以外の場所で会計を済ませるなど、接客の自由度が大幅に高まる。「例えば、レジでの決済の都合上、お店の中で待っているお客様をレジに呼ばないといけない場合があります。移動できるIncredistであれば、わざわざレジまでお客様に移動してもらう必要はなく、店内のどこでも会計ができる。お客様の利便性が増し、接客の自由度が上がるというメリットがあります」(大出氏)。

オンラインとオフラインを統合した新システムの端末として、シンプルな外見と豊富な決済機能を備えたIncredistは今日もMoMA DESIGN STOREの店舗運営を支えている。

ご協力企業紹介

MoMA DESIGN STORE

ニューヨーク近代美術館の国外初進出となるミュージアムショップ。MoMA限定商品などを含む2000アイテムほどを取り揃えている。
ウェディングギフトとしての引き出物や、1000円代のプチギフト商品も多くプレゼント探しの強い味方。

Incredistに関するお問い合わせ

Incredistに関する
お問合せはこちらから

03-5958-7118

受付時間 9:00~18:00
(土日祝除く)

株式会社フライトシステムコンサルティング
東京都渋谷区恵比寿4-6-1 恵比寿MFビル3F

＊iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

Copyright © 2015 FLIGHT SYSTEM CONSULTING, Inc. All rights reserved.